

LAJ3201 – Japanese 5 – TOBIRA Texts

Sim Ray En Ryan

December 3, 2025

Contents

1	日本の地理	1
1.1	気候	1
1.2	姫路城	1
1.3	温泉	1
2	人とロボット	2
2.1	パロ	2
2.2	AIBO	2
3	スポーツを通して学ぶ心	2
3.1	日本のスポーツ	2
3.2	礼儀正しい	2
3.3	心技体	2
4	インスタントラーメン発明物語	2
4.1	カップヌードル	2
4.2	国境がない食べ物	2

1 日本の地理

日本の国土は、北海道、本州、四国、九州と呼ばれる四つの大きい島と6000以上の小さい島でできています。日本には、47の都道府県（東京、北海道、京都、大阪、43県）があります。ほかの有名なのは静岡県とか、広島県です。

1.1 気候

南北長い国なので、南と北では機構が大きく違います。沖縄で一月の終わりに咲き始めますが、北海道では5月になってからです。

1.2 姫路城

兵庫県にある姫路城は日本で最も美しいといわれているお城で、1993年にユネスコの世界遺産に選ばれました。白い壁が残っていて、建物の形が白鷺というの白い鳥が羽を広げて休んでいるように見えるので、シラサギ場とも呼ばれています。

1.3 温泉

観光やレジャー目的で行く人が多いです。大木お風呂入ったり、おいしい料理を食べたり、浴衣を着たりします。外の景色を見ながら入れる露天風呂は特に人気があります。愛媛県の松山市にある道後温泉は日本で一番古い温泉で、3000の歴史があるといわれています。「坊っちゃん」や「心」を書いた夏目漱石がよく言ったそうで、道後温泉にある旅館の三階には「坊っちゃんの間」という部屋があります。

2 人とロボット

ロボットは、似顔絵を描いてくれたり、注文を聞いたり、手術をしたりできます。そして、人間と暮らしているロボットもあるんです。

2.1 パロ

アザラシ形ロボット、家族のようなロボットです。白い毛があって、きれいで、触ると気持ちがいいんです。触ったりほめたりしてやると、手とか足とか首を動かして、とてもかわいい声を出します。アレルギーがある人も飼えます。ギネスブックに載っているんです。

2.2 AIBO

犬型ロボット、本物ではないんです。初めは立つことのほかには何もできませんでしたが、すぐに歩くようになって、理解できるようになって、AIBOと話したり遊んだりできます。

3 スポーツを通して学ぶ心

野球、サッカー、ゴルフ、スキーなど、いろいろなスポーツを楽しんでいる。若い人達、子供、お年寄り、海や山、夏や冬、一人で、チームで、健康のため、何でもあります。

3.1 日本のスポーツ

勝つのは大切だが、スポーツは成長することは同じぐらい大切そうです。試合に勝った時、笑顔を見せたりガッツポーズをしたりするのはだめです。うれしくて大声で叫んで、負けて悔しい時でも、土俵の上でその気持ちを表現したり、インタビューでべらべら話したりすることはあまりしなれません。相手に笑ったり、馬鹿にしたジェスチャー絶対にしてはいけません。

3.2 礼儀正しい

柔道、剣道、空手、合気道はまず道場に入る前に、道場に向かって礼をする、先生に礼をする、相手に礼をする、出る時も礼をします。挨拶だけではなく、尊敬や感謝の気持ちを表すという意味が含まれています。礼儀正しい人間に育つように、子供をブドウの道場に通わせる親もいます。

3.3 心技体

心は精神力、技は運動の技術や能力、体は体力のことです。

心 強い精神力の他に、人が人として持たなければならない心という意味です。例えば、グローブやバットを折れたり投げたるするのはだめです。

4 インスタントラーメン発明物語

アジアに一番食べられています。袋入りとカップラーメンがありますが、多く食べられているのはカップラーメンのほうです。カップラーメンは、値段の安さ、簡単さ、書類の多さなどで人気が高く、一人暮らしをしている日本の学生にお世話になっています。

4.1 カップヌードル

安藤百福によって発明されました。一番作ったのはカップヌードルです。戦後あまり食べ物がなかった時代に、屋台の前に長い列を作っているのを見て、家でお湯さえあればすぐ食べられるラーメンを作りたいと思ったそうです。

4.2 国境がない食べ物

インスタントラーメンは成功なので、作る会社の数がとても増えて、競争が激しくなっていました。しかし、美味しさに国境はない、国際的な商品になるに違いないと思いました。ほかの国には、文化、伝統、習慣も違って、違っているカップラーメンを作らなければなりません。